

質問事項		記述式回答
賃金の上昇及び設備投資の促進に必要な取組について		
1	<p>好調な企業収益や雇用環境の改善に比べ、賃金の上昇が緩やかとなっている要因、また、今後、賃金がさらに上昇していくために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	<p>企業業績、雇用環境が改善しているのに賃金上昇していない原因については様々な観点から分析がなされているが、一つではなく幾つかの要因が複合的に絡み合っているという事だろう。例えば、非正規雇用者比率の増加、人事制度の変化、物価水準、生産性成長の低迷、世代効果。経営者の立場から言えば、給与は下方硬直性があり、地政学上のリスクも含め将来業績の不透明感が払拭出来ない状況下では安易な給与引き上げは難しい。特にマイナス金利下の金融業界はそれどころでは無いはずだ。沖縄県について言うと、観光が経済を牽引し、日銀短観業況判断DIIはバブル期を越える水準にある。人手不足感は本土以上に切迫感があるにも拘らず、一人当たり県民所得は全国ワーストから脱却出来ていない。島嶼県沖縄の最大の課題がこの県民所得になりつつある。このワースト脱却に向け、産官学で複合的に絡み合った要因を解きほぐす事が、「日本経済の好循環」を実現する一歩となるはずである。</p>
2	<p>好調な企業収益に比べ設備投資に力強さが欠けている要因、また、今後、設備投資(機械設備、構築物、研究開発等)を一層促すために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	